

10月1日は、国勢調査

愛媛の未来を知るためには、
愛媛に住むすべての方の回答が必要です。

9月下旬から調査員がお伺いします。

詳しくは 平成22年国勢調査

検索

総務省・愛媛県・各市町 問 統計課 ☎089-912-2266



愛媛県のがんの状況

高い死亡率

県民の4人に1人が「がん」で亡くなっており、**死亡原因の第1位**となっています。

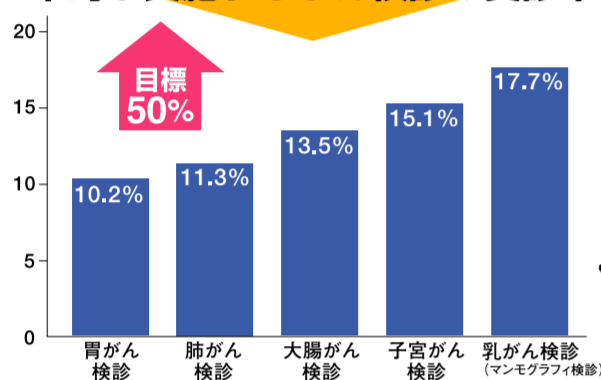
平成20年には、**県内で4,232人**の方が「がん」で亡くなっています。

資料:平成20年人口動態統計(厚生労働省)

低いかん検診の受診率

がん検診の受診率は、胃がん検診の10.2%をはじめ、非常に低い状況です。県の「がん対策推進計画」では、平成24年度末までに、がん検診の受診率を50%にすることを目標としています。

市町が実施するがん検診の受診率



がんを防ぐには

がんは生活習慣を見直すことで、ある程度予防することができます。今日からさっそく実践しましょう。

たばこは吸わない!



喫煙は、がんだけでなく、心筋梗塞などさまざまな病気の原因となります。

食生活に注意!

バランスのとれた食事を

野菜と果物でビタミンと食物繊維をとりましょう。



食べ過ぎを避け、脂肪摂取は控えめに

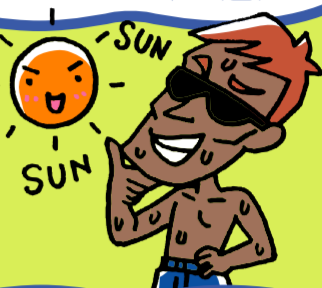
長生きの秘訣は腹八分目の食事です。

塩辛い食品は控えめに、熱いものはさましてから

胃や食道をいたわりましょう。

発がんリスクに注意!

日光に当たりすぎないようにしましょう。焦げた食品はなるべく避けましょう。



適度に運動しよう!



始めよう「がん予防」 受けよう「がん検診」



9月はがん征圧月間

「愛媛県がん対策推進条例」を制定!

～県民総ぐるみで取り組みます!～

県民のみなさんが適切ながん医療を受けられるよう、総合的ながん対策を推進するため、県議会議員の提案により「愛媛県がん対策推進条例」が制定されました。(平成22年4月施行) 条例では、行政や患者・家族、医療機関だけでなく、議会、企業、教育、マスコミ等も協力し、「県民総ぐるみ」でがん対策を推進することを目指しています。

県の取り組み

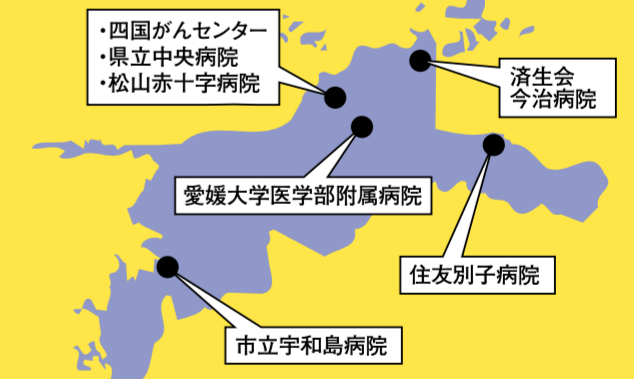
安心のがん医療体制づくりに向けて

どこに住んでいても適切ながん医療を受けられるよう、県内の7病院が「がん診療連携拠点病院」に指定されています。県では、この拠点病院の機能を強化することにより、県内のがん医療水準の向上に取り組んでいます。

がん診療連携拠点病院の取り組み

- 専門的ながん医療の提供 (最新の治療や緩和ケアなど)
- 地域の病院との機能分担、連携
- 患者や家族に対する情報提供、相談支援
- 医療従事者の研修 など

※緩和ケア:がん患者の苦痛や不安を軽減する医療・看護



問 健康増進課 ☎089-912-2401
問 医療対策課 ☎089-912-2449

たばこをやめて、検診を受けましょう!!

Q がんは怖い病気といわれますが?

A 確かに愛媛県では、昭和56年に死亡原因の第1位となって以降、死亡者数は増加を続けています。しかし、がんは怖くありません。検診で早期発見して早期治療すれば、がんは治る病気です。

Q 県民のみなさんに一番伝えたいことは何ですか?

A まずは、がん検診を定期的に受けることです。次に、たばこを吸わないことです。がん予防には普段からの健康づくりが大切ですが、特に、喫煙はがんの原因となりますので、絶対にやめましょう。



女性特有のがん予防セミナーを開催します。

☑ 平成22年11月13日(土) 10:30～
☑ いよてつ高島屋、いよてつ坊っちゃん広場(松山市湊町)

- がん治療体験のある岸本葉子さん(エッセイスト)の講演
- 女性特有のがんに関する相談コーナー
- 乳がん・子宮頸がん検診(対象者:無料クーポン券所持者・要予約)

☑ 無料
☑ ピンクリボンえひめ協議会
☑ 089-987-8208、0120-636-489(検診予約)

健康の調査にご協力をお願いします!

県民の健康づくりに必要な基礎資料を得るため、次の調査を実施します。

☑ 9月1日から11月30日まで

対象世帯/約600世帯、約2,000人

調査名	調査内容
県民健康調査	健康状態、食生活・運動・休養の実態
歯科疾患実態調査	口腔(ごうく)内の健康状態

※調査員は、必ず「調査員の証」を携帯しています。

広告

広告